

秘
農 林 水 産 省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ
(団体経営体用)

平成30年11月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号														
基本指標番号	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
市区町村名			漁業地区名			漁業集落名														
<input type="text"/>			<input type="text"/>			<input type="text"/>														

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例 つなげる すきまをあける

記入例 →

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例 悪い例 →

○ 調査票の内容については、本年（平成30年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間**について記入してください。

● **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

- 調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。
- 「会社」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～11ページ
 - 「共同経営」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～9ページ
 - 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」の方・・・・・・・・・・ 3～9ページ

会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまるもの一つに記入してください。

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	0	0	0	0	0

特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

（本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみので従業者数を記入してください。）

千 百 十 (人)

802	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

次のページへ →

会社の方が記入してください

共-I 共同経営について

共同経営とは、2経営体(法人を含みます。)以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまるもの一つに記入してください。

出資金なしまたは 現物出資のみは	10万円未満	10万円30万円未満	30万円50万円未満	50万円100万円未満	100万円200万円未満	200万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円3,000万円未満	3,000万円以上
831	0	0	0	0	0	0	0	0	0

現物出資とは、漁船や漁網などの持ち寄りをいいます。

2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

千 百 十 (人)

832	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

次のページへ →

共同経営の方が記入してください

すべての方

1 当てはまるもの一つに記入してください。

851	法人でない	法人である
	0	0

2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

852	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

I 漁業の従事者

1 漁業に従事した責任のある者（役員（支配人や代理を委任された人を含む。）に限る。）
過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業に従事した人のうち、海上作業や陸上作業に責任のある者について記入してください。（役員以外の雇用者については、次ページに記入してください。）

本欄に記入するのは、経営主のほか、役員のうち、過去1年間に漁業（管理業務を含む。）に従事した方のみです。役員会に出席するだけの方は、記入する必要はありません。

経営主	海上作業において責任のある者（役員に限る。）						性別	出生の年月				漁業従事日数 （陸上作業を含みます。）	海上作業日数が多かった漁業種類			10月下旬に海上作業に従事	陸上作業に従事									
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長	その他	その他		男	女	該当する元号と年月を記入			うち、海上作業日数	1位	2位			3位								
										大正	昭和								平成	年	月	（日）	（日）	全国漁業種類番号を記入		
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		⑨			⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯								
601	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
602	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
603	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
604	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
605	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
608	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0
610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	:	0	0

海上作業日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・1航海が1夜の場合（夕方出港し、翌朝入港した場合）は1日とします。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

2 海上作業に雇った人 (3ページの「1 漁業に従事した責任のある者」に記入した人を除く。)

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

海上作業に雇った人がいない	201	0
海上作業に雇った人がいる		0

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。

- ・新たに漁業を始めた人(過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む)
- ・他の仕事为主であったが、漁業が主となった人(他の産業に従事等)

日本人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人
①	②	③
千 百 十 (人)	千 百 十 (人)	千 百 十 (人)
211		

(3) (1)の日本人のうち、(2)の役職につく者を除いて、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を年齢別に記入してください。(人)

	計	男	女
計	221		
15～19歳	222		
20～24歳	223		
25～29歳	224		
30～34歳	225		
35～39歳	226		
40～44歳	227		
45～49歳	228		
50～54歳	229		
55～59歳	230		
60～64歳	231		
65～69歳	232		
70～74歳	233		
75歳以上	234		

(1)の日本人のうち、役職につく者について記入
 (1)の日本人のうち、役職につく者を除いて、30日以上海上作業を行った人を年齢別に記入

(2) (1)の日本人のうち、役職(漁ろう長、船長、機関長、養殖場長)につく者(雇用に限る。)について記入してください。

役職	性別		出生の年月				漁業従事日数 (陸上作業を含みます。)	うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類			陸上作業に従事			
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長	男	女			該当する元号と年月を記入	1位	2位		3位		
①	②	③	④	⑥				⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
該当するすべてにマーク				いずれかにマーク	大正	昭和	平成	年	月	(日)	(日)	全国漁業種類番号を記入			該当にマーク
651	0	0	0	0	0	0	0					1	1	1	0
652	0	0	0	0	0	0	0					1	1	1	0
653	0	0	0	0	0	0	0					1	1	1	0
654	0	0	0	0	0	0	0					1	1	1	0
655	0	0	0	0	0	0	0					1	1	1	0

3 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期に雇った人数を記入してください。

計	241			
男	242			
女	243			

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

II 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船について、当てはまるものすべてを記入してください。(借りた漁船を含みます。)

また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で保有している隻数(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。

漁船を使用していない	301	0	使用していない場合は6ページへ進んでください。	使用した漁船をすべてマーク	11月1日現在で保有している漁船(隻)	1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。	
漁船を使用した		0		無動力漁船	302		0
				船外機付漁船	303		0
			動力漁船	304	0		

2 動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください。】

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含みます。)			11月1日現在で保有している漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)									
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下げてください。)	11月1日現在		過去1年間の出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類					
	保有している	保有していない		1位	2位	3位	1位	2位	3位			
①	②		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
千 百 十 (トン) ↓	いずれかにマーク		それぞれの漁船ごとに日数を記入(日)	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入								
401	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
402	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
403	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
404	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
405	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
406	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
407	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
408	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
409	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
410	0	0	1	1	1	1	1	1	1			

平成30年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、自らが管理運営している漁船については、「保有している」に記入してください。

出漁日数の数え方

- 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- 1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
- 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

Ⅲ 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った、すべての漁業種類について記入してください。

《 網 漁 業 》		す営 べて だも にマ ーク	《 はえ縄・釣・ その他漁業 》		す営 べて だも にマ ーク	《海面養殖》 (種苗養殖含む)		す営 べて だも にマ ーク	
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			
底 び き 網	遠洋底びき網	101	0	は 遠洋まぐろはえ縄	120	0	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0	え 近海まぐろはえ縄	121	0	ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網 1 そうびき	103	0	縄 沿岸まぐろはえ縄	122	0	魚 まだい養殖	138	0
	沖合底びき網 2 そうびき	104	0	縄 その他のはえ縄	123	0	類 ひらめ養殖	139	0
	小型底びき網	105	0	釣 遠洋かつお一本釣	124	0	養 とらふぐ養殖	140	0
船 び き 網	106	0	釣 近海かつお一本釣	125	0	殖 くろまぐろ養殖	141	0	
ま ま ま ま 網	1そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	0	釣 沿岸かつお一本釣	126	0	殖 その他の魚類養殖	142	0
	1そうまき近海 かつお・まぐろ	108	0	釣 遠洋いか釣	127	0	ほ たてがい養殖	143	0
	1そうまき その 他	109	0	釣 近海いか釣	128	0	か き 類 養 殖	144	0
	2 そうまき	110	0	釣 沿岸いか釣	129	0	そ の 他 の 貝 類 養 殖	145	0
中・小型まき網	111	0	釣 ひき縄釣	130	0	く る ま え び 養 殖	146	0	
刺 網	さけ・ます流し網	112	0	釣 その他の釣	131	0	ほ や 類 養 殖	147	0
	かじき等流し網	113	0	小 型 捕 鯨	132	0	そ の 他 の 水産動物類養殖	148	0
	その他の刺網	114	0	潜 水 器 漁 業	133	0	こ ん ぶ 類 養 殖	149	0
さんま棒受網	115	0	採 貝 ・ 採 藻	134	0	わ か め 類 養 殖	150	0	
大型定置網	116	0	そ の 他 の 漁 業	135	0	の り 類 養 殖	151	0	
さけ定置網	117	0				そ の 他 の 海 藻 類 養 殖	152	0	
小型定置網	118	0				真 珠 養 殖	153	0	
その他の網漁業	119	0				真 珠 母 貝 養 殖	154	0	

3 ページ I の 1 「漁業に従事した責任のある者」、4 ページ I の 2 の (2) 「役職につく者」、5 ページ II の 2 「動力漁船」及び 7 ページ III の 1 の (2) 「年間販売金額が多かった全国漁業種類番号」については、本ページの「全国漁業種類番号」を使用してください。

(2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを(1)の全国漁業種類番号101～154から選んで記入してください。

	1位	2位	3位
	161	162	163
年間販売金額が多かった 全国漁業種類番号	1	1	1

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

(3) 過去1年間の漁獲物・収穫物について、魚種別の販売金額の多かった順に3つを下表の魚種番号01～36から選んで記入してください。

	1位	2位	3位
	171	172	173
年間販売金額が多かった 魚種番号			

表 魚種番号

名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号
くろまぐろ	01	ひらめ・かれい類	10	いかなご	19	ほたてがい	28
かつお・まぐろ類 (くろまぐろを除く)	02	すけとうだら	11	ふぐ類	20	その他の貝類	29
かじき類	03	その他たら類	12	その他の魚類	21	いか類	30
さけ・ます類	04	ほっけ	13	いせえび	22	たこ類	31
いわし類	05	あなご類	14	その他のえび類	23	うに類	32
あじ類	06	たちうお	15	ずわいがに・ べにずわいがに	24	なまこ類	33
さば類	07	たい類	16	その他のかに類	25	こんぶ類	34
さんま	08	いさき	17	あわび類・さざえ	26	その他の海藻類	35
ぶり類	09	さわら類	18	あさり類	27	その他	36

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ該当に マーク
手繰り第2種 (えびこぎ)	901	0
手繰り第3種 (えび・貝けた・じょれん)	902	0
機船船びき網	903	0
吾智網	904	0
きびな刺網	905	0
固定式刺網	906	0
しいらづけ	907	0
飼付漁業	908	0

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ該当に マーク
採貝	909	0
採藻	910	0
たこつぼ	911	0
かご	912	0
とらふぐ養殖 (海面)	913	0
とらふぐ養殖 (陸上)	914	0
まあじ養殖	915	0
しまあじ養殖	916	0

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ該当に マーク
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

3 海面養殖業 (陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めます。)

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積 (魚類を放養しない面積は除きます。) を記入してください。

借りている施設の面積も含めます。

養殖場の施設面積

うち使用している面積

百万 十万 万 千 百 十 (㎡) 百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

項目	施設面積	うち使用している面積
	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)
魚類養殖の合計	511	
うち、ぶり類	512	
うち、まだい	513	
うち、ひらめ	514	
うち、陸上水槽	515	
うち、とらふぐ	516	
うち、陸上水槽	517	
うち、くろまぐろ	518	

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

万 千 百 十 (台)

台数 521

万 千 百 十 (㎡)

平均面積 522

イ はえ縄

幹縄 (海面に水平に張って垂下連を支える縄 (ロープ)) の長さを記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

523

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (台)

台数 531

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

平均面積 532

イ はえ縄

幹縄 (海面に水平に張って垂下連を支える縄 (ロープ)) の長さを記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

533

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

534

(4) わかめ類養殖

幹縄 (海面に水平に張って種糸を支える縄 (ロープ)) の長さを記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

541

(5) のり類養殖

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

(養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

551

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

561

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

562

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つに**記入してください。

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしを記入してください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
販売金額	571	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち、海面養殖	572	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。
千億 百億 十億 (億円)

四捨五入して億円単位で記入してください。

5 過去1年間の**すべての**漁獲物・収穫物の**出荷先**に記入してください。
また、**出荷額の最も多かった出荷先一つ**に記入してください。

出荷先 (該当すべてにマーク)	581	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出荷額の最も多かった出荷先 (一つにマーク)	582	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

消費者に直接販売には、自ら生産した水産物またはそれを使用した加工品を消費者に直接販売しているものが該当します。
自営の水産物直売所には、団体経営体自らが運営する直売所が該当します。
その他の水産物直売所には、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します。
他の方法には、移動販売（行商）等のほか、インターネットや電話等により消費者から直接受注し、販売した場合が該当します。

IV 漁業以外の事業について

過去1年間に行った**漁業以外の事業**について、**当てはまるものすべて**に記入してください。
また、**漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数**を記入してください。

行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
591	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数
万 千 百 十 (人)

592	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---

「会社」以外の方の調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
「会社」の方は次ページへ。

「会社」の方で2ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

会 - II 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数
支所・支社も含めた会社全体の従業者数を記入してください。

		十	万	万	千	百	十	(人)
計	803	・	・	・	・	・	・	・
常時従業者	804	・	・	・	・	・	・	・
うち、雇用者	805	・	・	・	・	・	・	・
その他	806	・	・	・	・	・	・	・

常時従業者とは、実務にたずさわらない事業主、他の会社等へ出向・派遣している人及び研修生を含まない、次の①～④のいずれかに該当する人をいいます。

- ① 個人事業主及び無給の家族従事者
- ② 有給の役員（役員報酬の賃金・給与体系の人）
- ③ 雇用者（賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されている人）
 - ・ 役員の肩書きがあるものの、役員報酬ではなく、雇用者と同じ賃金・給与体系の人
 - ・ 期間を定めずに従事している人
 - ・ 1か月以上の期間を定めて従事している人
- ④ 出向・派遣受入者
 - ・ 1か月以上の期間を定めて従事している人

雇用者とは、常時従業者のうち③の「雇用者」に該当する人をいいます。

その他とは、常時従業者以外の従業者をいいます。

- ・ 1か月未満の期間を定めて雇用されている人
- ・ 日々雇用（日雇い）されている人、など

2 資本金

当てはまるもの一つに記入してください。

（株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまるもの一つに記入してください。）

	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～3,000万円未満	3,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～10億円未満	10億円以上
807	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が**漁業のみ**の場合は「**専業**」、他の事業も行った場合は「**兼業**」に記入してください。

	兼業	専業
808	0	0

専業の場合は、(2)～(4)の記入は必要ありません。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	25%未満	25～50%未満	50～75%未満	75%以上
809	0	0	0	0

(3) 過去1年間に**漁業以外**に行ったすべての事業の**事業所の数**を記入してください。

そのうち、**販売金額が最も多かったもの一つ**に記入してください。

		事業所の数	販売金額が最も多かったもの一つにマーク
製造業	水産加工業	811	0
	その他	812	0
卸売・小売業、飲食業		813	0
サービス業		814	0
その他	冷蔵倉庫業	815	0
	その他	816	0

4 事業別の子会社数

事業別に**子会社数**を記入してください。

(会社)

漁業		821	:	:
製造業	水産加工業	822	:	:
	その他	823	:	:
卸売・小売業、飲食業		824	:	:
サービス業		825	:	:
その他	冷蔵倉庫業	826	:	:
	その他	827	:	:

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

(4) **自社用の冷凍・冷蔵工場数**を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

(工場)

817	:	:
-----	---	---